

日本初のAI新医療機器

nodoca

保険適用

患者さんの負担が小さく、すぐに判定結果が得られる
新しいインフルエンザ検査機器

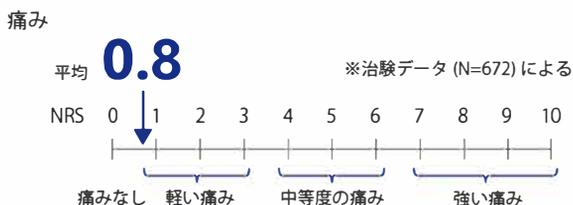
一般的名称：内視鏡用テレスコープ
(内視鏡用疾患特徴所見検出支援プログラム)
販売名：nodoca (ノドカ)
承認番号：30400BZX00101000



※nodocaは、2022年4月26日、「新医療機器」として厚生労働省による製造販売承認を取得。

※インフルエンザウイルス感染症の診断は従来の検査法と同様に、本品による判定結果のみで行わず、臨床症状や他の診察結果などと併せて医師が総合的に判断してください。

nodocaは痛みが少なく、判定開始から数秒～数十秒で判定結果が得られる、新しいインフルエンザ検査機器です。



nodocaは、咽喉画像と体温や自覚症状等をAIが解析することで、インフルエンザに特徴的な所見や症状等を検出する新しいインフルエンザ検査です。

厚生労働省が定める「新医療機器」の承認を、日本で初めて取得したAI搭載医療機器となりました。

痛みが少なく、判定結果も判定開始から数秒～数十秒でわかるので、患者さんへの負担が小さく実施できる新しいインフルエンザ検査です。



医師の目線で開発した日本初のAI搭載「新医療機器」



咽喉専用カメラにより咽喉をクリアに撮影可能



患者さんへの負担が小さい新しいインフルエンザ検査